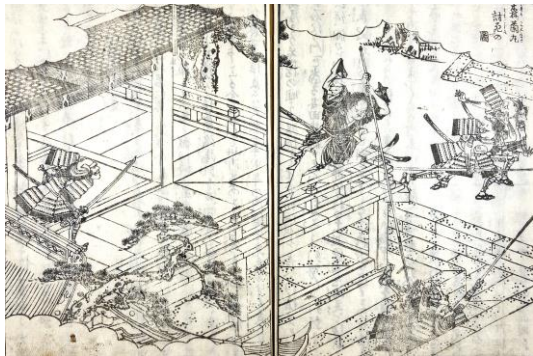


■えっ？あの舟橋役の家が！？



▲松平文庫(当館保管)「絵本太閤記」
三篇巻之九(寛政10年(1798)刊)

四王天又兵衛政実は、本能寺の変において、明智光秀方として織田信長方と戦い、信長方の小姓森蘭丸を討ち取ったといわれています。

その場面は、江戸時代の読本(よみほん、小説)『絵本太閤記』にも描かれています。それが左の写真です。中央の人物が！……森蘭丸で、蘭丸と交戦している人物が！……光秀方の安田作兵衛で、左の蘭丸に走り寄ろうとしている人物が！……そう、四王天又兵衛です。

又兵衛はまた、討ち入る前に1丈(約3メートル)もの大岩を持ち上げて門扉に打ち付け、破壊したとも！いわれています。

この、本能寺の変で大活躍した(といわれている)又兵衛は、松平忠昌の代に福井藩に召し抱えられ、子孫は代々、舟橋役(九頭竜川に架かる舟をつないだ橋を管理する)を務めました(『絵本太閤記』は、現在「松平文庫テーマ展」で展示中(3月25日(水)まで))。

■展示 ■ 講座等 ■

①月替展示「ゲームとつながる福井の歴史
— 刀剣と御城 — シーズン2」
会期：2月19日(水)まで



②月替展示「季節の“一品”、いただきます！
— 江戸時代のふくいの食 —」
江戸時代のふくいの人たちは何を食べていたのでしょうか？
会期：2月21日(水)～4月12日(日)



③松平文庫テーマ展26「越前と明智光秀
— “伝承” をたどる —」
越前には浪人時代の光秀のこんな“伝承”が……
会期：3月25日(水)まで
※会場は閲覧室



①フィアラ先生の古典文学ゼミナール
『古事記』を読む 第10回(全11回)
日時：2月15日(土) 13:30～15:00
講師：カレル・フィアラ (文書館古典文学顧問・福井県立大学名誉教授)
*第11回は3月21日(土)

②ゆるっとーク(高浜/全3回 | 福井/全4回)
高浜②「小狐という太刀のお話」
日時：2月8日(土) 13:30～15:00
*高浜③は3月7日(土)

福井③「青年明智光秀と一乗医薬史」
日時：2月15日(土) 16:30～17:30
講師：石川美咲氏 (福井県立一乗谷倉氏遺跡資料館学芸員)
*福井④は3月14日(土)

※会場は①研修室 ②高浜②高浜町まちなか交流館 / 福井③カフェテリア「あすわの木」
※定員は①40名(要申込) / ②高浜②福井③20名(申込不要) | 先着順

■ちょっと昔の2月風景



▲うがいする児童(順化小) 昭和42年2月14日 62965



▲大気汚染調査 昭和50年2月28日 67562

■文書館■ 〒918-8113 福井市下馬町51-11
電話：0776-33-8890
ファクス：0776-33-8891
メール：bunshokan@pref.fukui.lg.jp
開館時間：午前9時～午後5時
ウェブサイト

■フレンドリーバス(無料)をご利用ください■

■2月の開館日カレンダー■

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| は休館日です | | | | | | |

(背景) 節分豆まき(さくらんぼ保育園) 昭和56年2月23日 67076

福井県文書館1月・2月月替展示
ゲームとつながる福井の歴史
～刀剣と御城～ SEASON 2

2019.12.20(Fri.)-2020.2.19(Wed.)
福井県文書館閲覧室
9:00-17:00

福井県文書館 Fuku Prefectural Archives
〒918-8113 福井県福井市下坂町 51-11
Tel:0776-33-8890 Fax:0776-33-8891
Mail:bunshokan@pref.fukui.lg.jp
Web:https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp

面影：一基谷朝日伝説(福井市)、金ヶ崎城跡(福井市)、丸根城(坂井市)、山田口御門(福井市)
刀身：天守御門(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)
刀身：天守御門(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)
刀身：天守御門(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)、伊勢(福井市)

松平文庫テーマ展 No.26

一 屋敷跡三ヶ所
朝倉家
中村但馬
明智日向守
今井新兵衛

東大味村之内四十四間
三十六間計之所二十貳
間計四方之所十六間十
二間計之所有 自福井
三里計

越前と明智光秀

“伝承をたどる”

令和2年の大河ドラマ「麒麟がくる」の放映にあわせ、主人公明智光秀と越前とのつながりがクローズアップされています。
越前には浪人時代の光秀が住んでいたとされる寺院門前や、その後に住んだとされる断崖の伝承があります。また、福井藩士のなかには光秀勢に属して本能寺の変に加わったとされる由緒を持つ家もあります。
本展示では松平文庫の中から、光秀にまつわる越前の伝承を載せた資料を紹介いたします。

2020.1.24(Fri.)-3.25(Wed.)
福井県文書館閲覧室
9:00-17:00

福井県文書館
〒918-8113 福井県福井市下坂町 51-11
Tel:0776-33-8890 Fax:0776-33-8891
Mail:bunshokan@pref.fukui.lg.jp
Web:https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp

面影：年月日未詳「越前守」(複製) | A0143-21211 松平文庫 (白紙保存)

